

平成 26 年度

事業報告書

社会福祉法人札幌厚生会

救護施設 静 心 寮

総 括

平成 26 年度は、昨年の改正生活保護法ならびに生活困窮者自立支援法の成立により、救護施設を取り巻く環境は大きく変化して来ています。特に生活困窮者対策は「中間的就労」支援の受け皿として大きな課題となっています。本年度も「個別支援計画」に基づき利用者さん個々の可能性を見出せる様サポートし、生きがいある施設生活と、3年目に入る「居宅生活訓練事業」の継続を進めて参りました。

1. 生活意欲の醸成

日常生活を通して生活の主体者としての「自覚」と「自主性」を養い、施設内（ADL）自立を目指し、個別支援計画書に基づき支援をして参りました。

また、行事の見直しを継続し、『参加型』レクも多く取り入れ、生きがいとしての生活目標を持つことにより、生活意欲の醸成を図りました。

2. 健康管理

利用者さんのうち精神疾患者が半数を上回る現状においては、精神科嘱託医とより連携を密にし『日常の観察』に重点を置き、疾病への対応と早期発見・早期治療に当たると共に、施設内感染対策及び、各種検査等の充実を図り「施設内リハビリ訓練」の充実も図りました。

3. 給食

集団給食に変化を持たせる意味からも、外食レクに加え、行事食を充実させ、『楽しい食事』となるように利用者さんの声を反映しました。

4. 環境整備

高齢化、重度化による日常生活動作（ADL）の見直しに基づき、今年度も給排水設備、居室及び、共用部分、外構の改修など保守点検を含む『施設整備』を継続してきました。

5. 虐待・拘束の防止

重度高齢化に伴いADLの低下は顕著であります。しかし、身体拘束を含め個々の人権を十分尊重した対応を心がけると共に、ご家族、医療機関等との連携を図り、利用者さんの安全確保に努めました。

6. 防災・訓練

施設として職員の危機管理意識を高めると共に、高齢化、重度化に対応した「介助避難」に重点を置き、非常食（飲料水）の更なる備蓄増及び、防災用品の充実を図りました。

又、訓練の一環として、作業は利用者さんの自主性を促すと共に『生きがい』につながることから作業量の確保に努め継続する事が出来ました。

7. 地域交流

施設行事や町内会行事を通して交流を密にし、施設資源の活用として施設の開放、器具、備品等の貸し出しに協力すると共に、施設主催の行事等には『ボランティア』としての協力も継続して頂きました。

8. 家族との交流

毎年の帰省に加え、刊行物（みちしば）の発行による「情報の開示」と、『ホームページ』の活用も図り、施設行事に来ていただくなど積極的に交流を図りました。

9. 緊急一時保護

近年は減少傾向にありますが、必要不可欠な事業として、社会的ニーズに対応すべき『セーフティネット』の役割を果たす事が出来ました。

10. マニュアル対策

リスクマネジメントへの対応として、苦情解決委員会、ヒヤリハット対策委員会など「各種委員会」の活用を図りました。『実践的なマニュアル』の見直しは一部不十分な所もあることから見直しの継続を行います。

11. 職員体制

配置基準を厳守し業務の見直しと共に利用者さんの日常生活動作（ADL）の変化に対応した「勤務体制」と、より良い処遇の向上のため『内部研修』の充実を図りました。健康管理面では生活習慣病検診における「検査項目の増設」と『感染症対応の検査』なども実施継続する事が出来ました。

一方、職員処遇は給与格付見直しに基づき一般職の俸給アップを図り、職員の労働意欲の低下をきたさぬよう対応しました。

最後に措置費の減額改定と定員減が続く中、職員の創意工夫と協力のもと効率的な予算執行を心掛けた施設運営を実施する事が出来ました。

※救護施設居宅生活訓練事業

【事業概要】

救護施設に入所している被保護者が円滑に居宅生活に移行できるようにするため、施設において居宅生活訓練を行うとともに、訓練用住居(アパート、借家等)を確保し、より居宅生活に近い環境で実体験的に生活訓練を行うことにより、居宅生活への移行を支援するものです。※実績 (H25年度2名 H26年度1名)

職員の配置状況

H26.3.31現在

職員	施設長	事務員	指導員	介護職員	看護師	栄養士	調理員	医師	介助員	その他	計
定数	1	2	1	17	1	1	4(1)	(1)	1		28(2)
現員	専任	1	1	17	2	1	3		1		27
	兼任		1					(2)			1(2)
	計	1	2	1	17	2	3	(2)	1	0	28(2)

臨時職員配置状況

				6			4			夜警・清掃 3	13
--	--	--	--	---	--	--	---	--	--	------------	----

入 所 者 の 状 況

1. 月別入退所調

月 理由	26/4	5	6	7	8	9	10	11	12	27/1	2	3	計
入所人員	2	3	3	3	1	4	1	4	4	0	2	0	27
退所人員	3	4	2	3	1	2	4	2	3	1	1	5	31
月初日 現在員	95	95	94	95	95	97	96	93	95	96	94	95	1,140
延人員	2,270	2,887	2,687	2,820	2,780	2,765	2,867	2,760	2,814	2,768	2,513	2,734	33,165
1日当 平均人員	92.3	93.1	89.6	91.0	90.0	92.2	92.5	92.0	90.8	89.3	89.6	88.2	90.9

2. 理由別入所者調

月 理由	26/4	5	6	7	8	9	10	11	12	27/1	2	3	計
病院から					1	1	1	2	1				6
居宅から		1		1		1			1				4
その他	2	2	3	2		2		2	2	0	2	0	17
計	2	3	3	3	1	4	1	4	4		2		27

3. 理由別退所者調

月 理由	26/4	5	6	7	8	9	10	11	12	27/1	2	3	計
居宅保護	3	4	1	2		2	3	1	2	1		2	21
帰宅又は 引取入院													
入 院							1	1	1			3	6
他施設へ				1									1
死 亡			1		1						1		3
その他													
計	3	4	2	3	1	2	4	2	3	1	1	5	31

4. 実施機関別入所人員調

(平成27年3月末日現在)

実施機関名	委託人員	実施機関名	委託人員	実施機関名	委託人員
札幌市	34(1)	伊達市	3	紋別市	1
小樽市	1	岩見沢市	2	千歳市	1
帯広市	2	石狩市	2		
釧路市	4	北広島市	1	渡島総合振興局	2
美唄市	4	名寄市	10	後志総合振興局	2
北見市	3	稚内市	1	空知総合振興局	5
江別市	2	士別市	1	オホーツク総合振興局	4
苫小牧市	1	歌志内市	1	十勝総合振興局	2
留萌市	1	(市)合計	78	(総合振興局)合計	15
室蘭市	1			総計	93

5. 年齢別調

年齢 性別	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～	計
男	0	0	7	11	11	7	8	4	4	1	53
女	0	0	3	10	6	6	4	8	1	2	40
計	0	0	10	21	17	13	12	12	5	3	93
%	0.0	0.0	10.7	22.6	18.3	14.0	12.9	12.9	5.4	3.2	100

・男子平均 65.7歳

・女子平均 67.4歳

・総平均 66.4歳

6. 就学程度別調

年齢 性別	未就学	小学校 中退	小学校 卒業	新中退	新中業	高校 中退	高校 卒業	専門 中退	専門 卒業	大学 中退	大学 卒業	計
男	4	1	3	0	23	2	16	0	3	1	0	53
女	2	1	2	1	21	3	7	1	1	0	1	40
計	6	2	5	1	44	5	23	1	4	1	1	93
%	6.5	2.2	5.3	1.1	47.3	5.3	24.7	1.1	4.3	1.1	1.1	100

7. 障害別調

性別 \ 障害別	知的障害	身体障害	精神障害	重複障害	その他	計
男	7	7	19	9	11	53
女	5	3	15	9	8	40
計	12	10	34	18	19	93
%	12.9	10.8	36.6	19.3	20.4	100

8. 日常生活状況調

区分	歩 行			食 事			入 浴			着 脱 衣			排 泄			身 辺 整 理			金 銭 管 理		
	自 立	杖等の歩行補助具使用	車椅子使用	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助
人数	67	11	15	79	10	4	47	28	18	73	17	3	78	11	4	49	30	14	41	37	15
%	72.1	11.8	16.1	84	10.8	4.3	50.5	30.1	19.4	78.5	18.3	3.2	83.9	11.8	4.3	52.7	32.3	15.1	44.1	32	16.1

9. 入所者の在寮期間調

性別 \ 年齢	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	合計
男	5	9	6	8	9	5	4	7	53
女	4	8	3	10	4	4	1	6	40
計	9	17	9	18	13	9	5	13	93
%	9.7	18.3	9.7	19.3	14	9.7	5.4	14	100

・男子平均 12.9年

・女子平均 11.5年

・総平均 12.3年

・最長 57年

10. 身体障害者手帳等級調

別	障害						合計
	1	2	3	4	5	6	
男	3	4	3	2	1	0	13
女	0	0	1	4	1	1	7
計	3	4	4	6	2	1	20

11. 保健福祉手帳等級調

性別	等級			合計
	1	2	3	
男	0	19	4	23
女	4	14	0	18
計	4	33	4	41

12. 療育手帳調

性別	等級			合計
	A	B	B-	
男	1	4	0	5
女	1	3	0	4
計	2	6	0	9

13. 年金受給状況調

性別	種類	国民年金				厚生年金			その他	計
		障害基礎		障害	老齢	障害	老齢	遺族	通算老齢等 公務員共済等	
		1級	2級							
男		6	10	0	3	1	11	1	6	38
女		6	13	0	4	0	10	1	4	38
計		12	23	0	7	1	21	2	10	76

14. 面会・帰省調

項目	回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	計	備考
面会		14	13	5	4	0	2	0	0	1	0	3	2	43	面会人は兄弟姉妹、甥、姪、子、友人、知人等
帰省		8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	帰省先は兄弟姉妹 親、子、甥等